



今日の実験！

<放射線とシーベルト>と

*

10月1日<キミ子方式>の授業について

■秋は、スポーツと芸術！そして、<教養=学び>の秋です。

大東市の小学校は昨日が運動会の予定でしたが、「朝からの雨で、水曜日に延期」になってしまいました。子ども達は頑張って練習してきたのに…本当に残念でした。まあ、以前（現職担任）体験した、「途中で雨が降り出し午前中で運動会は延期！」というよりは、「朝から雨で延期！」の方がスッキリして良かったと思います。

雨が降ったからでしょうか、すっかり大気が入れ替わり、「一気に秋が来た！」という涼しさです。残暑が厳しかっただけに、今朝は思わずクシャミの連発でしたが、皆さんはいかがですか……。

さて今日は、教養講座①<放射線ってなんだろう？>の授業（実験）です。授業プラン名は<放射線とシーベルト>です。西村先生に授業を進めてもらいます。

授業進行等についてのお願い

①すでにこの授業<放射線とシーベルト>を体験したことがある方は、「予想に手を挙げる時、前に体験した！」と言わずに、自然に手を挙げて下さい。「私、知ってる！」の発言は、今日をご勘弁下さい。②<SA子ども教室研究科>には、この分野の専門家がおられると思います。専門家の方には、最後のまとめで発言していただき、途中の発言は「授業を盛り上げる立場でご発言下さい」。③今日も、午前中だけの授業です。そのため、「最後まで授業できずに、途中で終わってしまうのでは」と予想します。途中で終わった場合、「残りの内容は、簡単解説で済ませるようになる」と思います。お手元には、授業プランをお渡ししますので、できなかった部分はぜひご一読下さい。④この授業プランは、<3・11>後、集中的に研究した内容です。今後も改訂が繰り返されると思います。皆さんの授業後の感想もぜひお聞かせ下さい。⑤この授業の対象学年は、中学生以上だと思えます。「原子の中の<素粒子>を扱う=イメージする内容」になっているからです。なわて仮説研究会の会員には、「この授業は小学生にはしない。小学生には、<もしも原子が見えたなら>の授業で充分」と言う会員もいます。したがって、小学生対象の場合は、第一部を中心に実験するようになると思います。また、実験（授業）する前には、<もしも原子が見えたなら>の授業を体験するように提案していくつもりです。皆さん！ぜひご検討下さい。どうぞよろしくお願ひします。

■<キミ子方式>の授業、<絵の出前授業>はできるのか？

新しい<カリキュラム>にチャレンジです！

「<SA子ども教室研究科>の授業でなぜ絵を描くのか？」と不思議に思われた方もおられると思いますが、その目的は・・・。

①<キミ子方式>という定式化された（決められた）授業方法を体験していただくことによって、「こんな方法で描くと誰でも絵が描ける！」ことを体験してもらうことが第一の目的。

②<SA子ども教室研究科>でのイベント内容は、今のところ、「科学実験・おもちゃ作り・おりぞめの3本柱」です。そのカリキュラム内容に、今回の<絵の授業>を加えることが可能かどうかを検討するのが二つ目の目的です。

皆さんの感想をまとめながら、<絵の教室・出前授業>も企画できればたのしいだろうなあ・・・と思っています。

③その他にも、今考えている新しいカリキュラムは、

★小学生がたのしくチャレンジ！「デジタルカメラ入門」

★小学生がたのしむ「落語教室入門」

あなたもクラスの人気者に！

★小学生が英語をたのしむ！<使える英語>マスター講座

★法円坂〇〇土曜塾・月1回の学期制（4回シリーズ）

どれも今は夢の話ですが、夢を少しずつ「目標にしてゆきたい」と思います。

10月1日は、<野草>を描きます。

<ネコジャラシ>

が一番いいと思いますが！

